

市民活動ニュース

第94号

2009年2月

福祉チャリティーダンスの集い たくさんの募金ご協力ありがとう

去る1月25日、亀山市社会福祉センターの3階ホールにて、「新春福祉チャリティーダンスの集い」を開催いたしました。当日は市内の方はもちろん、鈴鹿や津の方も参加いただき、合計122名の方で賑わいました。会場は熱気であふれ、途中から暖房を切って欲しいとの声もあがりました。

当日の募金額は約7万円で、経費を除いて全額を福祉の関係先に寄付させていただきます。皆様の温かいご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

亀山ダンスを愛する会 代表 朝戸 澄男
車椅子レクダンス普及会亀山支部 代表 渡邊 佐智男



受付・接待担当は
車椅子ダンス亀山支部の皆さん



青春いっぱい会場



音響担当と歌で参加の山脇さん



年齢を感じさせない朝戸代表



鈴鹿市から参加の鈴木さん



タンゴの模範演技
中尾・谷組



スロー・フォックストロットの模範演技
浦上・竹内組



フラダンスの演技で参加のアロハフラグループ



市民交流の日 レポート 1月21日(水) 19:00～21:00 市民協働センター「みらい」 テーマ:「きらめき亀山21のあり方」

2001年1月21日に誕生した市民交流の場「きらめき亀山21」。これまでの8年間、毎月21日には土日、祝祭日関係なく、雨が降っても雪が降っても交流の場を開いてきました。その回数は延べ95回を越えます。市民交流の場は、誰でも参加できるようにと会員名簿も無く会長などもおらずに、自由に参加し、対等な立場で意見を述べられる場です。この場は、想いを実現できる場でもあります。この場で仲間を募り、ここから誕生したグループは福祉やまちづくり、環境保護など多岐にわたり活躍しています。しかし、行政との協働でやる“市民交流の場”の意義というのは外からは解り難く、昨今の行政改革の時流により、行政として関わることが必要なかを問われています。全国にあるNPOで中間支援を目的とする組織は、行政とは一線を画しているのが多いのです。

そこで、これからの私たちのまち亀山にふさわしい「きらめき亀山21」のあり方について、皆さんに熱くまた冷静な想いを語ってもらいました。(伊藤幸)

今のままでいい

- ・この場があったから設立した団体も多く、成果も上げている。
- ・行政がやってもいいことを我々がやっている。
- ・亀山のためにやるなら、行政も市民も一緒にやらないと。それがおかしいなら協働とは何?
- ・事務局が、市(行政)でもいいではないか。
- ・この場があるから、行政に協力している。
- ・行政は縦割りだから、横のつながりをわれわれ市民が作らないといけない。
- ・NPO組織に委託する性格のものではない。
- ・マンネリしていいじゃないか。
- ・市民と行政が対等な意見交換ができるこの場は、大切である。
- ・市民活動のコーディネートの場でもある。
- ・話し合いするならば、今の30人前後がベストの人数である。

問題点と検討事項

- ・新しい人は、入りにくい。
- ・時間帯において、主婦が参加するのは無理ではないか。
- ・10数人の固定メンバーで広がりが無い。
- ・市の広報だけでは人は呼べない。
- ・仲間を個々が連れてこないと増えない。
- ・手紙での呼びかけが必要ではないか。
- ・100人集まっても、ただの情報交換の場にしかならず、話し合いの場とはならない。
- ・目的をもって、成果を出せば人は集まるであろう。そのためには、組織化が必要か?
- ・何を指すのかははっきりする必要がある。
- ・話し合いの進め方について検討が必要。
- ・行政が手を引いても成り立つ方法はあるのか。
- ・いろいろな人材を活用できる場になれば良い。
- ・行政からの提案の場としては活かせないか。
- ・将来、市財政の動向如何では、色んな分野で行政が関わりを持ってない時がくる。その場合どうするか。
- ・今のうちから市民単独での開催も検討が必要では。

ぜひ、ご意見ご感想を下記までお寄せください。

どのような方法でも構いません。

市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008 FAX 82-1434

2月21日(土)のテーマ:「第9回市民交流会の振り返り 第10回を成功させるために」

午前9時～11時です。(4月以降の定例会は、土日の場合は朝9:30～11:30になります。)

～ 輪を広げましょう! どなたでも自由に気軽に参加できます ～

あなたもぜひ、ご参加ください。(^ o ^)

みつまた祭り

早春の頃 森の奥に咲き乱れるミツマタの群落を見に行きませんか?

3月29日(日) 午前10時～午後2時 坂本農村公園と群落地(亀山市安坂山町)

レッツ森林浴!みつまたを見に行こう! 紙すき・和紙しおりづくり・一筆画体験

みつまた句会 坂本周辺の水辺の生き物紹介 薬草講演他

主催:みつまたを愛する会 川戸 真一 TEL 090-3250-4430





おもちゃの病院ってご存知ですか？

子どものおもちゃを市民ボランティアが実費でなおします。
使えなくなったおもちゃが生き返ります。
親子でモノの大切さを学びあいましょう。



と き 毎月1回 第3土曜日(平成21年2月21日、3月21日、4月18日、5月5日、6月20日、7月18日、
8月15日、9月19日、10月17日、11月21日、12月19日、
平成22年1月16日、2月19日、3月19日)

午前10時00分～午後3時00分

ところ 「あいあい」の工作室

ただし、5月は「遊びフェスタ」会場に出張、10月は「みらい」で開催です。

また、「手作りおもちゃで遊ぼう」と題して年に2・3回おもちゃを作る計画もあります。例えば、コマ(手の平で回す)、磁石(針金で模様作り)、ブーメラン(厚紙で作る)、魚釣り(電磁石で釣る)たこ(新聞紙で作る)、回し笛(カエルの合唱)、みかん鉄砲(笹竹で作る)、鳩笛(竹笛)、電池(炭と食塩水で作る)、紙飛行機(輪ゴムで飛ばす)、竹とんぼ(モーターで飛ばす)、輪ゴム鉄砲(割り箸で作る)、ミニレーシングカー(モーターで走る)等々です。

ぜひお子さんと参加ください。

問合せ先 亀山おもちゃの病院 植田恵昭 TEL 82-5667



にぎわう市民ブース～亀山大市で今年も～
130年の歴史を持つ北勢名物 亀山大市が1月24-25日
に寒風の中、開催されました。通りを歩く皆さんからも
「寒くないと大市じゃない」との声が聞こえてきました。
本町入り口近くでは、恒例の市民ブースがテントを並べ
活動資金を稼ごうと呼び込み声が響きました。「みらい」
でも、この日は食事や休憩の人であふれ、正面では大市だ
けの復刻銘菓「かわひたり餅」もたちまち完売しました。
その近くのライオンズ主催のケニヤの市橋さん支援バザー
も盛況でした。
(伊藤幸)

「映話ひととき会」活動スタート 映画とおしゃべりで高齢者と楽しむひととき

これから益々増える高齢者層。映話とは、映画とおしゃべりで高齢者に楽しいひとときを過ごしてもらおうと始まった新しい市民活動です。映画は、昭和初期からの懐かしい作品を用意しています。一昔前、地域では、夏は野外で、冬は公民館など折々に映画会がありました。大人も子どもも楽しめる憩いの場となっていました。そんな時代の映画をきっかけに、とかく引きこもりがちな高齢者にも参加していただき、話し合いや懐かしい歌と一緒に歌い楽しもうというのがこの会の目的です。すでに昼生地区や井田川地区で開催され、これから市内全地域に展開して行こうとスタッフ一同意気込んでいます。

～参加された皆さんからの感想～

初めての映画会を開催して頂きまして、有難うございました。楽しませて頂きました。二回目もよろしくお願ひします。

近場で参加しやすく、楽しいひとときでした。

昔の時代に戻り、その時代ののんびり、ゆっくりした時に戻れました。

声を出してあまり歌うことはなかったが、皆で歌うことはよかった。

素敵でした。

大変楽しく観させていただき有難うございました。

今後見たい映画は、昔の時代劇など「愛染かつら」とか「君の名は」とか

問合せ先 映話ひととき会 岩間 TEL 090-1506-8569



1月15日昼生地区コミュニティで



あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などの代表者の方に市民活動を始めたきっかけや、これから活動を始めの方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

今月は、「手織りひめの会」の田中 綾さんです。

茶気茶気で「おりひめの会」の作品展をした時、見に来てくださった方々が、私たちも織ってみたいとおっしゃってくださり、その方たちの希望により、今回「手織りひめの会」をつくりました。



私たちの会では、リジッド機という持ち運びできる機織り機で、楽しみながら織物を作っています。

リジッド機では、毛糸・綿糸・古い布を裂いてつくったひもなど色んな糸を使って、マフラー・敷物・レースのカーテン・ベスト・バックと様々な生活で使える物を作ることができます。

この会では、壁飾り・コースター・花びん敷きなど簡単なものから作っていく予定です。織り方を学んでもらうと自分ひとりでも色々なものを作ることができます。

はたお



マフラーや花びん敷き

今年の1月20日からスタートしたこの会には、私を含めた5名が活動していますが、私がかかわっている「おりひめの会」などを含めると、15名ほどの人がリジッド機で織物を楽しんでいます。

「おりひめの会」を始めたきっかけは、教育委員会が主催する出前講座で、講座を受けた方々の続けたいという思いから会が結成されました。(「おりひめの会」の他にも、出前講座から生まれたサークルがあります。)

この「おりひめの会」は私がかかわる中で一番古く、これまでに3回も作品展を茶気茶気などで開催してきました。

なお、「おりひめの会」はベテランの方たちの集まりですが、「手織りひめの会」は、今年始めたばかりですので、みなさんも手軽な織り機で、織物を一緒に作って楽しみませんか？



織り機で作ったベスト

毎月1回、第3火曜日の午後1時30分～3時30分に市民協働センター「みらい」で活動をしています。ぜひ、一度来てみてください。

問合せ 田中 TEL 82 - 1588



リジッド機の使い方を学ぶ会員たち



みらいにて



市民活動支援の補助金交付団体選定委員会の



公開プレゼンテーションを見に来てください!

市民参画協働事業推進補助金交付申請団体(7団体)の補助金交付の有無と額の審査を行う選定委員会を開催します。それに先立ち、申請団体による一般公開のプレゼンテーションを行います。申請団体には、これから本格的に活動を始める団体(スタートアップ)、既に活動している団体(ステップアップ)があります。いろいろな市民活動団体の発表がありますので、ぜひ見に来てください。

なお、選定委員会は、選定結果について意見を付して市長に報告します。

と き : 2月22日(日)午前9時00分～午後3時00分
 と ころ : 市民協働センター「みらい」1階多目的ホール



補助金申請団体 7団体

団体名	活動目的	種 類
車椅子レクダンス普及会亀山支部	車椅子ダンスの普及を通して、車椅子利用者の居場所づくりをする。	スタートアップ
みつまたを愛する会	みつまた祭り行なうことで、自然を身近に感じ、人と自然との共生を図る。	ステップアップ
亀山わらべうたあそびの会	昔のわらべ歌を普及することで、遊びながらふるさとの心を伝え、異年齢の友だちや親子・高齢者との交流を図る。	ステップアップ
鹿伏兎山脈自然薯の会	荒廃農地を開拓し、自然薯の栽培を通して、安心食材販売や地産地消推進と高齢者の居場所づくりをする。	ステップアップ
アートによる街づくりを考える会	東町商店街にアート展示イベントを継続開催することで、商店街への集客を図り活性化につなげる。	ステップアップ
関宿スケッチコンクール実行委員会	まちなみの保存に対する意識高揚を促し、美術文化の振興に寄与するとともに、関宿を訪れる人々との交流を図るため関宿スケッチコンクールを開催する。	ステップアップ
三本松を元気にする会	伝統的な「作り物」を作成し、祭りの賑わい、地域間のコミュニケーション及び地域活性化を図る。	ステップアップ

問合せ先: 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84 - 5008

今年度初の“協働事業提案”の最終協議開催のお知らせ

今年度初めて実施された「協働事業提案制度」。6月に「協働事業提案」を市民と行政から募集しましたところ、市民提案8件・行政提案1件の応募がありました。(行政提案1件については、7月に協働の相手方を募集しましたが、応募がありませんでした。)

市民提案8件については、提案者と事業提案に係る室、協働コーディネーター、事務局の市民相談・協働推進室とで、事業化に向けて8月から9月にかけて3回の協議・調整を行い、10月には選定委員会の中でのプレゼンテーションを一般公開で行われました。その結果、6団体の事業が協働事業として来年度(平成21年度)実施されることになりました。それに先立ち、2月16日(月)～19日(木)の間に6団体の事業の最終協議が市民協働センター「みらい」にて行われます。

問合せ先: 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84 - 5008



市民活動講座参加者募集 ～ 想いをかたちにしませんか? ～

W.T.Aまちづくりセンターという中間支援組織と鉄道の廃線問題を解決したふるさと鉄道保存協会の活動を通して、講師の方に地域問題の解決方法をお話していただきます。

- と き : 3月1日(日)午後1時30分～3時50分
- と ころ : 市民協働センター「みらい」1階多目的ホール
- 講 師 : W.T.Aまちづくりセンター、ふるさと鉄道保存協会 代表 中盛 汀 氏
- 内 容 : 午後1:30～講演
2:20～ワークショップ「課題を解決するために」
3:20～質疑応答

なかもり なぎさ



申込期限: 2月20日(金)まで
申込方法: 電話・FAXにて、参加者のお名前・ご住所・電話番号をお伝えください。

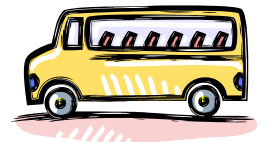
申込先・問合せ先: 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008 FAX 82-1434

白子まちかど博物館ツアー参加者募集

今、県内の各地で自宅などを開放して、趣味の物品などを展示する「まちかど博物館」が開設されています。

まちかど博物館の魅力を体感してみませんか? 白子の朝市や市民活動団体との交流もあります。

- と き : 3月16日(月)午前8時50分～午後3時30分
- 集 合 : 市民協働センター「みらい」駐車場に午前8時50分
- 時 程 : 午前 8:50 集合
9:30 白子の江島若宮八幡神社を見学
朝市を見学
10:10 芙蓉館・勢松丸資料館を見学
10:40 語らい館よこた(懐古絵はがき処)を見学・市民団体と交流
11:40 小原木本舗 大徳屋長久を見学
12:15 昼食 (自己負担 1,500～2,000円)
午後 1:30 鈴鹿墨・進誠堂を工場見学
2:30 子安観音寺・歴史資料館を見学
3:30 解散予定



参加費 : 無料(ただし、飲食料は自己負担)
申込期限: 2月27日(金)まで
申込方法: 電話・FAXにて、参加者のお名前・ご住所・電話番号をお伝えください。
申込先・問合せ先: 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008 FAX 82-1434

市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています

詳しくは、市民相談・協働推進室 (Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email: shimin@city.kameyama.mie.jp)
又は、市民協働センターみらい (Tel.84-5800 Fax.84-5801、Email: mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp、
東町一丁目8番7号)へご連絡ください。

編集作成: 「きらめき亀山21」広報部 (問合せ先: 亀山市民部市民相談・協働推進室 〒519-0195三重県亀山市民本丸町577番地)
市民活動ニュース入手場所: 毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・
医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあいセンター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくり
センター・関B&G海洋センター・青少年研修センター・オアシス館・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・亀山駅・
百五銀行亀山支店・市民のショップねこの館・茶気茶気・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)
ホームページ <http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>
「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。